

## 第2分科会

### 開かれた教室、開かれた大学へ向けて ～メディア授業の可能性について考える～

#### 分科会概要：

メディア授業は通学制の学部においては卒業要件のうち60単位まで、大学院においては30単位 全てまで認められている。コロナ禍での緊急対応として2020年度前期から多くの大学でメディア授業の運営に取り組むことになった。リアルタイムやオンデマンドによる授業運営を試行錯誤のなかで経験したものの、その多くは対面授業の置き換えの域を出るものではないと言えるだろう。社会と教室の連携、オンデマンド授業とライブ授業の組み合わせ、CBE(コンピテンシー・ベースド・エデュケーション)の提案、メディア授業の研究や多様な実践の先駆者である登壇者から発せられるメディア授業の持つ本質的な可能性から明日の学びの場について考えたい。

#### <プログラム>

- 14:00 趣旨説明 京都精華大学 デザイン学部 教授 岸川 謙介 氏
- 14:10 講演 1. 「オンデマンド、オンラインライブ、対面の組み合わせで授業を拡張する」  
早稲田大学 人間科学学術院 教授 向後 千春 氏
- 15:00 講演 2. 「オンデマンド授業で学びの場所と時間からの開放をめざす」  
京都精華大学 国際マンガ研究センター 教授 菅谷 充 氏
- 15:50 講演 3. 「社会に開かれた学びの場を創る  
—オンライン授業と対面授業をつらぬくエッセンス—」  
筒井ラーニング Lab 合同会社 代表/京都工芸繊維大学 非常勤講師  
筒井 洋一 氏
- 16:30 休憩
- 16:40 質疑応答